

平成25年度(1)年生(社会)科シラバス

教科の目標

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる民主的、平和的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

月	単元・項目	時数	つけてほしい力	学習のアドバイス	評価方法
4	1章 世界のすがた	7	・地球儀や世界地図を活用し、大陸や海洋の位置関係をとらえることができる。また、緯度と経度による地球上の位置の表し方を身に付ける。 ・様々な世界地図の特色を地球儀との比較で理解する。 ・おもな国々の位置や国名知識を身に付け、世界の地理への関心を高める。 ・世界の略地図の描き方を身に付ける。	・六大陸三大洋を地図で確認しよう。 ・それぞれの地図の特徴をまとめよう。 ・P10の地球儀の中の用語を理解しよう。 ・世界の主な国々の国名と位置を確認しよう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
		10	・地域による自然環境の違いと人々の生活のようすをさまざまな資料からとらえることができる。 ・世界的に広がる宗教の分布を用いて読み取るとともに、それらの広がりを大まかに把握できる。	・世界の気候区分を地図で理解し、雨温図を読み取る。 ・それぞれのページに掲載された写真から生活のようすを読み取る。	
5	2章 世界各地の人々の生活と環境	6	・日本の歴史の大きな流れや時代の特色に対する関心を高めるとともに時代区分や時代の移り変わりを理解する。	・歴史上の人物や出来事など小学校で学習したことを思い出そう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
6	1章 歴史のとらえ方	1	・小学校で学習したことを思い出し、平安時代までの流れをつかむことができる。	・教科書の写真を見ながらその時代を思いおこそう。	
7	2章 古代までの日本導入	7	・世界の古代文明を整理できる。 ・日本列島で狩猟・採集を行っていた人々の生活が農耕の広まりとともに変化していったことを理解する。 ・国家が形成されていく過程のあらしを、東アジアとのかかわり、古墳の広まり、大和政権による統一等が形成されたあらしを通してとらえることができる。	・世界の文明を表にまとめて違いを理解しよう。 ・縄文文化と弥生文化の違いをまとめよう。 ・東アジアとの関係に注目しながら大和政権を理解しよう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
		8	・大陸の影響を受けながら国家のしくみが整えられ、天皇・貴族の政治が展開されたことを理解することができる。 ・国際的な要素を持った文化から国風化が進んだことを具体的な事例を通してとらえることができる。	・聖徳太子の政治から大化の改新を経て確立した律令国家が、どのような政治をねらっていたのかをまとめよう。 ・大陸の文化を採り入れた時代から日本的な文化が成立した時代までを具体的な事例を通して学ぼう。	
9	1節 文明のおこりと日本の成り立ち	1	・P56の課題に取り組み、まとめを行うことができる。	・重要語句は説明できるようにしておこう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
2節 古代国家の歩みと東アジア世界	8	・アジア州の変化に富む自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について理解する。 ・アジア州の経済が成長してきた理由について、多面的・多角的に考察する。	・まず、それぞれの州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色を地域に関する統計資料・雨温図・主題図・写真の読み取りから理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けよう。 ・設定した課題を、地域の環境条件や他地域との結び付き、人間の営みとのかかわりから、多面的・多角的に考えよう。		
10	3章 世界の諸地域 1節 アジア州	5	・ヨーロッパ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について理解する。 ・ヨーロッパ州の国家間の統合が進められてきた理由や、統合が可能となった理由について考察する。	・その地域と他地域を比較し、一般的な共通性と地方的な特殊性の視点から追究しよう。 ・学習テーマの追究やまとめなどの各過程において、論述したり、意見交換したりするなど、言語活動に留意した取り組みを行おう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
		3	・アフリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について理解する。 ・アフリカ州の国々の他国への依存からの脱却が進められてきた過程について考察する。		
11	2節 ヨーロッパ州	5	・北アメリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について理解する。 ・アメリカ合衆国の産業が発達している理由について考察する。		定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
		3	・南アメリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について理解する。 ・南アメリカ州の環境問題と環境保全の過程について考察する。		
12	3節 アフリカ州	3	・オセアニア州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について理解する。 ・オセアニア州がアジアと結び付きを深めてきた理由について考察する。		定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
		3	・南アメリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について理解する。 ・南アメリカ州の環境問題と環境保全の過程について考察する。		
1	4章 世界の様々な地域の調査	5	・調査活動や調査結果のまとめなどの様々な学習活動を通じて、言語能力を高める。 ・調査結果の分析や調査結果の発表の学習活動を通じて、地理情報の適切な処理方法や地理的技能を身に付ける。	・様々な地図の多様な活用の仕方、調査結果をまとめる際の基本的な記述の仕方について理解し、その知識を身に付けよう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
		1	・小学校で学習したことを思い出し、平安時代までの流れをつかむ。	・教科書の写真を見ながらその時代を思いおこそう。	
2	3章 中世の日本 導入	4	・鎌倉幕府が成立するにいたる経緯のあらしを理解する。 ・幕府の支配がしたいに全国に広まったことを理解し、武家政権の特色を考察することができる。 ・鎌倉時代の文化と仏教にみられる新しい動きを理解し、当時の社会との関連を考察することができる。	・武士が台頭し、武家政権が成立して、武士の支配がしたいに全国に広まり、武家社会が発展していったという時代の流れを幕府と朝廷の関係、土地制度の変化などから考えよう。 ・鎌倉文化に関する様々な資料を活用しよう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
		8	・鎌倉幕府の滅亡から戦国大名の登場を通して、武家政治の展開を理解する。 ・諸産業が発達し都市や農村に自治的なしくみが生まれるなど、民衆が成長していったことを理解する。 ・室町時代の新しい文化の特色をまとめることができる。	・鎌倉幕府の滅亡、南北朝の動乱、室町幕府の成立、応仁の乱と戦国大名の登場を時代をおってまとめよう。	
3	第2編 日本のさまざまな地域 1章 日本のすがた	1	・P88の課題に取り組み、まとめを行うことができる。	・重要語句は説明できるようにしておこう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察
		5	・日本の現状を位置と領域の面から考えることができる。 ・標準時と時差のしくみをふまえて、日本と世界各地との位置関係をとらえることができる。 ・都道府県と県庁所在地の名称と位置を地図上で確実に身に付ける。	・日本と同緯度、同経度の範囲を理解しよう。 ・領土をめぐる問題を考えよう。 ・時差を求める計算になれよう。 ・47都道府県と県庁所在地を覚えよう。	
3	2章 世界から見た日本のすがた	6	・世界的視野から日本の地形や気候の特色を理解し、人々の生活との関わりから自然災害と防災への取り組みまでを理解する。	・世界、日本の主な地形を覚えよう。 ・日本の気候を理解し、雨温図を読み取る。 ・東日本大震災を題材に防災への取り組みを考えよう。	定期テスト 単元テスト ノート 提出物 観察